

# やまゆり

学校だより

令和5年3月16日  
92号  
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」  
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行する一  
校内研究主題 「WEBQUを活用し学級の安定と活性化を図る」

学校教育重点目標 「居心地良く、やる気のある学級づくり」・「豊かな心の育成」

## 修学旅行の学びを学校生活に生かす

3月12日(日)から14日(火)まで、2泊3日で奈良・京都・広島への修学旅行を実施しました。一人一人の決意と努力によって、「身近な平和を主体的に創る」目標をしっかりと達成出来ました。この成果は、学校での日常活動で①目標に向けて満足感や達成感を得られる活動にする②友人の努力を認める③人が嫌がる言動をしない④孤立せずに連帯するという4つの目標に取り組んできたことが大きな要因だと思います。旅の中で、「個人と学年の良さを伸ばす」。そして、「集団の課題を改善する」ことを徹底して取り組みました。特に、「お世話になった方々にお礼の気持ちを書いたカードを渡す」こと、「1日の活動を振り返り、意見を出し合って成果と課題を明らかにすること」等については山梨県で一番だと思います。笠田先生・天野先生・星野先生の3名の学年職員の先生方と生徒が一体となって、まさに「身近な平和を創り上げた」旅でした。特に、3日目の広島の平和資料館では、一般の方が突然見学中に倒れてしまう場面に遭遇し、宮本先生や本校の教職員と生徒がすぐに救助活動をしました。日頃の成果が結実した素晴らしい3日間でした。この成果を今後、学校生活に生かします。

広島の前爆ドームをバックに記念撮影



大きな学び2日目の夜のクラスミーティング



出発の見送りに感謝



三島駅



出発前に業者さんに挨拶



京都に到着



日曜日の朝、カードを持参して見送りに感謝



バスガイドの山本さん



出会った方から学ぶ

↓  
バスガイドになった理由を説明してくれました。生徒のために一生懸命説明し、働く素敵なバスガイドさんでした。広島出身。

京都駅から法隆寺に到着 本物との出会い ガイドさんの説明もよく聞いていました



奈良には奈良の魅力がありました 天平文化の雰囲気味わうことが出来ました

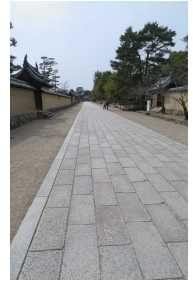


法隆寺の学問所

再度記念撮影

夢殿

1300年続く道

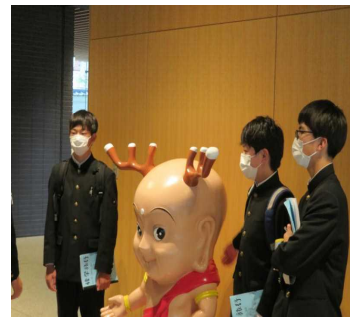


東大寺へ向かう

金魚の養殖の説明

東大寺に到着

「せんとかん」と記念撮影



神の使いの鹿と戯れる

ガイドさんの話し方や説明の工夫を学ぶ

後は東大寺の防火用水



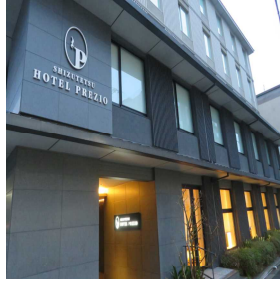
皆で努力して身近な平和を創る実践をした1日目。健康管理、バスの運転手さんへのお礼のカード。新幹線の中での乗車マナー。バスの中、食事の態度。どの場面も真剣に取り組んでいました。

東大寺の大きさ。本物との出会い。 日曜日の東大寺はとても混んでいました。お礼のカード！



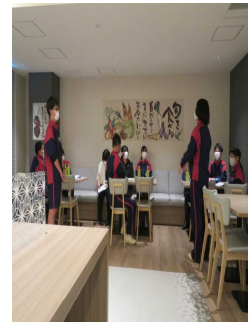
宿に到着 ガイドさんにお礼のカード 全国でも有名な堀川高校の近く

夕食の様子



1日目のクラスミーティング

お互いの信頼感から、本音の感情交流ができてきました。

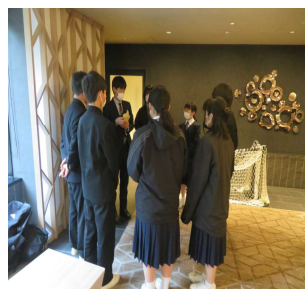


ホテル出発 感謝の挨拶

出発前の打合せ

タクシー行動

清水寺に一度集合



2日目 京都でのタクシー行動の出発点 清水寺で写真 京都タワー 時間厳守で京都駅集合



京都駅から広島へ

隣の集団は 都立日比谷高校

広島到着

広島の宿舎で挨拶



被爆体験を聞く

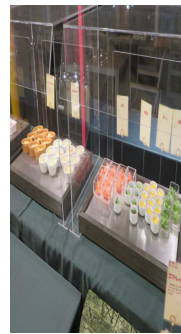
戦争によって、母を失い、どんな思いをさせられたかを証言



被爆証言の後も熱心に学ぶ生徒

ホテルでの夕食

バイキングで食べ放題！



2日目のクラスミーティング 自分や学級の良い点を出し合う この旅の学びを学校で生かす！

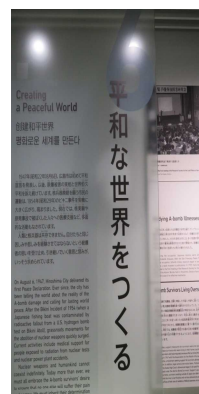


ホテルの方々へお礼

平和集会

ガイドさんと碑巡り

平和を創る実践！



見学中に一般の方が倒れ救助したのは道志中の教職員と生徒でした。突然の対応にもそれぞれが判断して救護できました。